

学校運営協議会 会議実施報告書

このことについて、「岐阜県立学校における学校運営協議会の設置等に関する規則」第8条第1項に基づき、次のとおり学校運営協議会を開催しましたので、その概要について報告します。

- 1 会議名 羽島高等学校 学校運営協議会 (第3回)
- 2 開催日時 令和7年1月24日(金) 13:30~15:00
- 3 開催場所 羽島高等学校小会議室
- 4 参加者

会 長	兼松 博之	中部学院大学専任講師
副会長	大竹 恵子	国際ソロプチミスト羽島会長
委 員	岡部 綾乃	本校PTA副会長
	住奥 豊広	岐阜羽島警察署竹鼻交番所長
	舛本千佳子	羽島の未来を築く会理事長
	渡辺 憲治	羽島商工会議所専務理事兼事務局長
	森山 健	竹鼻中学校長
	渡邊 丈展	本校同窓会長(欠席)
学校側	下野 宗紀	校長
	柴田 祐一	教頭
	中川 弘之	事務長

5 会議の概要(協議事項)

(1) 本校の取り組みについて説明を行った。

意見1:羽島高校の取り組みについては新聞紙面やHPでも拝見していたが、説明を聞くことで、先生方と生徒の頑張っている様子や成長しようとする思いが強く伝わってきた。

(2) 授業参観を行った。

意見1:授業を拝見し、学習環境が整っていること、生徒と先生がしっかり向き合って授業を行っており、生徒も先生も楽しそうに授業を進めていることに驚きました。

(3) 地域課題探究型学習推進事業 報告

意見1:私は福祉関連に係っており、弱い立場の人たちを大切にすることを考え教えていますが、この「イタセンパラ」も同じではないかと思います。活動の深まりや広がりには感心させられました。

意見2:発表者に元気と笑顔があり、抑揚のある説明、質疑応答の上手さに感心しました。テレビ東京の発表でも頑張ってもらいたい。

(4) 令和6年度 自己評価・学校関係者評価について

意見1:一年間の取り組みに対して、適切に評価され、成果と課題をしっかりと話し合わせ、来年度へと活かされていることが分かった。

(5) スクールミッション スクールポリシーについて

意見1：来年度へ向けたスクールミッション・スクールポリシーについて運営委員で確認し承認した。

(6) 本校への意見、提言等

意見1：校舎が新しくなり、落ち着いた学習環境があるだけでなく、これを維持していくための「地元愛」や「愛校心」が引き継がれているように感じられた。生徒たちも周りのことを考え、のびのびと学校生活を送っている。

意見2：保護者から「制服が可愛いから羽島高校へ行きたい。」という中学生の意見もあるようで、身だしなみを整え着こなして欲しいという意見があった。

意見3：小中学校の挨拶運動をしていると羽島高校の生徒があいさつをし「お疲れ様です。」と声をかけてくれ、とても気持ちが良い。午後の授業参観であったが、英語の先生が最高の笑顔で授業をしていたのがとても印象的で、羽島高校の生徒が気持ちの良い挨拶をしてくれる要因が分かった。

意見4：「遅刻ゼロデー」を目指して活動しているが、やむを得ず遅刻して登校する生徒の個別の事情までも把握して指導していただける先生方の取り組みが羽島高校を支えていることが分かった。

意見5：来校するたびに良くなっている。先生方の意欲や気合が見える。生徒の可能性を信じて諦めず指導することの大切さを感じる。生徒の活動の場、活躍できる場を設定し、「やれるんだ」と感じさせるところへコントロールしていく先生方のスタンスを強く感じ学びたいと思った。

意見6：羽島高校として、「イタセンパラ」「吹奏楽」「書道」のように学校の柱ができつつあり、羽島高校生として誇れるようになってきた。卒業後、何年経っても交流でき、OBとして支援していける組織づくりも考えてもらえると良い。

意見7：先生方の絶え間ない努力がよくわかった。しかし、働き方改革が叫ばれる現在、先生方には、健康に気を付けていただきたい。健康第一でお願いしたい。

6 会議のまとめ

- ・第3回学校運営協議会では、「本校の取り組みについて」授業参観、「地域課題探究型学習推進事業報告」「自己評価・学校関係者評価について」に、肯定的な意見や、本校の教育活動を高く評価する意見を多くいただいた。
- ・「スクールミッション・スクールポリシー」について提案し、承認を得ることができた。
- ・様々な視点の意見から改善が必要なところは速やかに対応し、今後の学校運営に生かしていきたい。